江戸川区議会議員 きもと麻由　会派名：超党会派えどがわ

げんきのもと通信 2024 Vol.3

議員生活１年目の総集編！

こんにちは！ 江戸川区議会議員のきもと麻由(まゆ)です！
2023年５月２日の任期開始から約１年が経ちました。
SNSやホームページでも日々の活動を発信していましたが、文字数制限などで伝えきれない事も多かったので、今回はあえて詳細な区政レポートにしました。
わたしの１年間の取り組みをしっかりご理解いただけるよう作成しましたので、ぜひ最後まで読んでくださいね！ ご意見、感想、質問もお待ちしてます！

きもと麻由(まゆ)プロフィール

高校を卒業後、アメリカの美術大学に留学しグラフィックデザインを学ぶ。聴覚障がい者の母をもち、フリーランスとして長年活動する中で、政治が社会的に弱い立場におかれている人たちを支援する必要性を強く感じ、政治の道を志すことを決意。趣味はピアノ、編み物。好きなものは柴犬とコーヒー、日本酒。

きもと麻由(まゆ)が任期一年目に取り組んだこと

この区政レポートでは、区議会での活動をメインにお伝えしていきます。各記事についてもっと詳しく知りたい場合は、各ページのQRコードからアクセス頂くか、わたしのウェブサイトやSNSからお問合せくださいね！

この区政レポートの内容について

- 本 本会議(ほんかいぎ)　一般質問(いっぱんしつもん)（2023年第３回定例会、2024年第１回定例会）
- 建 建設委員会(けんせついいんかい)
- 災 災害対策･街づくり特別委員会(さいがいたいさく・まちづくりとくべついいんかい)
- 都 都市計画審議会(としけいかくしんぎかい)
- 中 SDGs 中学生議会(エスディージーズ ちゅうがくせいぎかい)
- 新 新庁舎議会フロア検討委員会(しんちょうしゃぎかいふろあけんとういいんかい)
- 交 連合東京 江戸川地区協議会 ＆ 江戸川ろう者協会 交流イベント at ボッチャ大会

お問い合わせ きもと麻由事務所
〒134-0091 江戸川区船堀４丁目15-11
TEL.03-6240-5850　FAX.03-6808-3121

LINE お友達追加をお願いします！

会派が変わりました！

区議会立憲民主・国民民主（４名） ▶ 超党会派えどがわ（６名）

幹事長 笹本ひさし（立憲民主党）

副幹事長 本西みつえ（生活者ネットワーク）

副幹事長 中野ヘンリ（国民民主党）

幹事 伊藤ひとみ（生活者ネットワーク）

幹事 きもと麻由（立憲民主党）

幹事 田村ひろし（れいわ新撰組）

会派ってなぁに？

会派というのは、同じ考え方や意見を持つ議員が集まって作るグループのこと。同じ政党の人たちとグループになる以外にも、政党を超えて協力し大きなグループになることで、重要な委員会や審議会などに出席し、意見を述べる権限をもつことができます。区議会の質問時間も会派の人数によって大きく左右されます。江戸川区では議員２名以上が会派を結成する要件となっていますが、重要なことを決定する話し合いの場に参加するには、議員４名以上が所属する「交渉会派」である必要があります。

昨年度までは４名の会派で活動していましたが、今年度より６名となり、上から３番目のメンバー数を持つ会派となったことで、議会での発言力も増し、区民の皆さんの声をより反映しやすい体制になりました。会派名は「超党会派えどがわ」といいます。まだなじみがない名称ですが、議会でもしっかりと存在感をアピールしていきたいと思います。

本 本会議(ほんかいぎ)　一般質問(いっぱんしつもん)

年に４回行われる本会議。
区長に直接意見を述べられる場。

2023年 第３回定例会

区政に女性視点を！ポイ捨て対策、
伝統工芸の保護、葛西臨海水族園の建替え

Q. 本区の伝統工芸の保護のため、ガバメント クラウドファンディングを活用し、伝統工芸品を 返礼品にしたふるさと納税を実施しては。

A. 本区は返礼品無しのふるさと納税型クラウドファンディングとしている。新サイト立ち上げ、展示販売等を行い伝統工芸の振興に努めたい。

Q. 子宮頸がんワクチンの接種率向上のため、更なる周知と区ホームページで接種率公表を。

A. より効果的な方法を検討し周知していきたい。子宮頸がんワクチンのメリットやデメリット、接種率はホームページに掲載する。

Q. 女性に配慮した避難所対策について。
1 避難所運営に女性が参加できる計画・施策は。
2 避難所生活において性被害等を防ぐ施策を。

A. 1 避難所開設・運営マニュアルには女性配慮の視点と積極的な参画を反映させており、良い方向にブラッシュアップしていきたい。
2 安全パトロールや女性に配慮したスペースの確保等、これからも女性視点を意識したい。

Q. たばこ・ごみのポイ捨てについて。
1 喫煙所設置、受動喫煙防止区域の設定による効果と残り７駅の受動喫煙防止対策について。
2 安心してパトロールできる体制づくりを。

A. 1 令和５年度中に現在の状況を調査する。新たな屋外喫煙所設置は費用もかかるため、利用状況等様々な観点から総合的に検討する。
2 注意喚起によるトラブルはゼロにならないと考える。挨拶や清掃姿を見せる等トラブルのリスクを伴わない働きかけを拡大していく。

Q. 葛西臨海水族園建て替えについて、東京都へ住民説明会の開催や詳細スケジュール公表の要請を。

A. 今までも適切な情報発信を要請している。情報発信手段や進捗に応じて適切に公表すると 聞いているため引き続き動向を見守っていく。

2024年 第１回定例会

若者からシニアまで、誰もが希望を持てる
江戸川区へ！

Q. 若者に「デザイン思考による問題解決」を 体験してもらうため、共育プラザを拠点にした高校生デザインプロジェクトを開催しては。

A. 高校生の若さ溢れる発想は歓迎すべきで、共育プラザでの高校生の活動幅も広がると考える。共育プラザの理念である中高生の自主性も 尊重して今後の事業展開の参考にしたい。

Q.「江戸川区で学び、江戸川区で働く」を充実させる、江戸川総合人生大学の活用について。
1 現役世代の社会人も参加しやすいカリキュラムの検討を。授業を受けやすくする工夫、生徒配布のタブレット端末の活用について。
2 大学や専門学校との連携による資格取得や、専門的なカリキュラムを提供して仕事に繋げることができる取り組みを。
3 卒業生に対して学びを活かすことができる働き先を紹介する場を設けては。

A. 1 授業数を減らしたカリキュラムや、土曜日授業の実施等工夫している。タブレット端末はレポート提出等で活用し、スキルに応じて利便性の高い方法を選択できるよう配慮している。
2 資格取得が目的でなく、共育・協働の社会づくりのために学びを活かしていくという建学の精神を学生に理解していただき、大学の基本理念に基づくカリキュラムを提供したい。
3 就労についてはハローワークや介護の担い手研修等で行われている。江戸川総合人生大学で働き先の紹介は考えていないが、今後も卒業生が活躍できるように寄り添いたい。

私の一般質問の全文は、きもと麻由のウェブサイトに掲載しています！

江戸川区議会のウェブサイトでは、私の一般質問の映像をご視聴いただけます！